

くりやま

社協だより

カフェボランティア募集中!

- ◆ボランティアの内容
カフェに来られた方に
飲物の提供と話し相手
- ◆場所
ふじ団地集会所
- ◆活動日と時間
毎週木曜日 午後1時～4時
※日・祝日(葬儀開催時等)休み
※登録者のローテーションで活動
- ◆交通費 実費支給
- ◆連絡先 社協



まちなかカフェ「ふじ団地」

昨年12月、ふじ団地集会所に、ふじ団地町内会(水上 知夫 会長)協力のもと、まちなかカフェ「ふじ団地」を開設しました。

カフェの運営は、主にふじ団地町内会の協力により、行われております。

開設は、毎週木曜日の午後1時～4時で、飲み物(コーヒー、紅茶、ジュース)1杯100円の協力金で楽しめます。

カフェを利用されている方は「団地に住んでいると人に会うことがなかったけど、カフェに来るようになってから顔見知りが増えて、毎週楽しみにしています」と話されておりました。

また、水上会長は「今後はいろんなイベントを実施して、近隣の町内会の方々を含め、たくさんの方々にご利用してもらえるようにしたいです」と話されておりました。

2017 10. 1 発行 第108号

- 事業報告
夏休み体験ボランティア
物づくり世代間交流……………2、3
- お知らせ等……………4

物づくり世代間交流

遊歩道の駅つぎたて

8月2日、継立の遊歩道の駅つぎたてにおいて、ハローENJOYつぎたて5(田中 秀典事業管理者)との共催で、物づくり世代間交流(化石について学ぼう)が行われました。

参加者は、地域の子ども10名と老人クラブ連合会員10名で、講師には夕張市教育委員会の高橋 賢一氏をお招きしました。

はじめに、恐竜・化石について学んだあと、アンモナイトのレプリカづくりとゲームを行いました。

終了後は、地域の高齢者等との食事会も行い、楽しいひと時を過ごされていました。

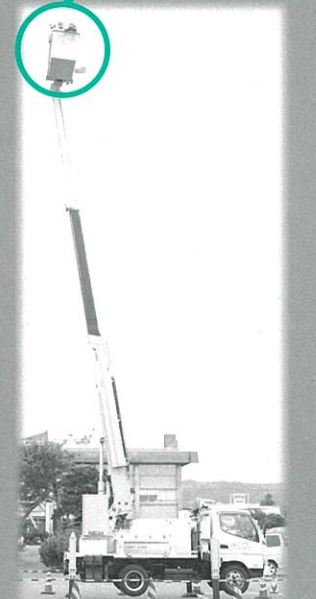


いきいき交流プラザ「サンタの笑顔」

8月4日、いきいき交流プラザ「サンタの笑顔」において、物づくり世代間交流(電気の仕組みについて学ぼう)が行われました。

参加者は、小学生(1~4年生)20名と老人クラブ連合会員10名で、講師には北海道電力栗山営業所(柳川 雅昭所長)さんをお招きしました。

はじめに、電気の仕組み等について学んだあと、老人クラブ会員が子どものサポートをしながら、手回し発電機づくりと高所作業車の体験乗車を行いました。



夏休み体験ボランティア

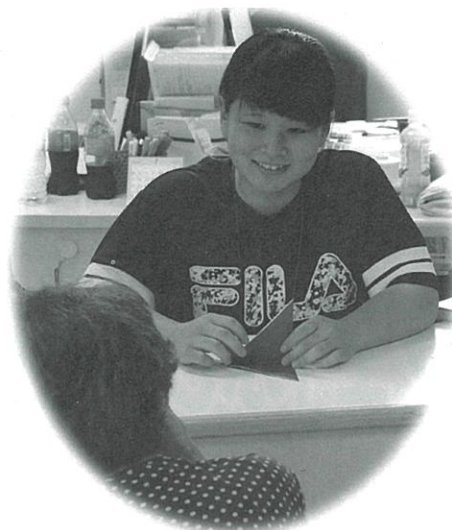
7月25日~8月10日までの期間、夏休み体験ボランティアを実施し、栗山中学校、栗山・岩西高校、専門学校等から20名(延べ25名)が参加されました。

体験は、養護老人ホーム泉徳苑、特別養護老人ホームくりのさと、いちい保育園、まつば保育園、子育て支援センター「スキップ」、ワークセンター栗の木、電話サービス、配食サービス、ペットボトルキャップ・リングプル選別作業の9つのメニューに参加がありました。



● リングプル・ペットボトルキャップ選別
栗山高校3年 道下 卓弘さん

● 昨年も参加し、楽しかったので、今年も参加させていただきました。作業をしている中で、地域の高齢者の方々と色々な話ができて、とても楽しかったです。普段はできない貴重な体験でした。



● まつば保育園
栗山中学校2年 古川 ゆらさん

● 保育園の先生は、子どもたちが楽しく遊ぶためのコミュニケーションや支度をしやすくする工夫をされており、また、安全に過ごせるように常に気配りをされていることに気づくことができました。このボランティアで学んだことをこれから生かしていきたいです。



● 泉徳苑・くりのさと
栗山高校3年 前田 瞳可さん

● 体験では、昼食の配膳や利用者の方とのコミュニケーションをさせていただきましたが、上手に話すことの難しさを感じました。また、昼食の時間では職員の方の食事介助を見る事ができ、感動しました。今回の体験は、自分の進路について考えるきっかけになりました。

● 子育て支援センタースキップ
栗山高校1年 藤野 遙佳さん

● 親子のやりとりを見て、こういう時はどうしたらいいのかとか、こうすると成長するんだなと感じることがあり、新しい発見がありました。また、先生方の子どもが遊びやすくする工夫や心がけなどを近くで見る事ができ、とても勉強になりました。

祝 一周年

まちなかカフェがきた オープン1周年記念

◆日時

11月17日(金) 午後1時～3時

◆会場

農村環境改善センター(角田)

◆内容

- ・栗山詩吟愛好会(萩山 玲子会長)による詩吟披露
- ・飲物すべて無料!
- ・粗品進呈



まちなかカフェ「サンタの笑顔」

子どもから高齢者
とあなたもお気軽に
ご利用ください!

●開館日・時間

月～土曜日

午前9時～午後5時

(日曜・祝日は休館)

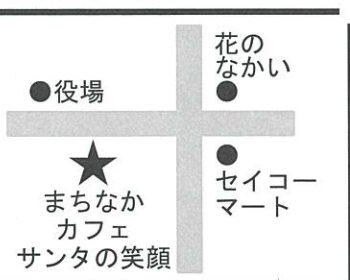
※カフェ営業時間

午前10時～午後4時

●電話 72-7889

カフェメニュー

コーヒー	150円
アイスコーヒー	150円
アイスティー	150円
紅茶	150円
ジュース	100円
ロールケーキ	150円
ケーキ	200円
たい焼き	80円
アイスクリーム	150円



車いすを無料で貸出します



- 対象者 一時的に必要な方
 - ・イベントへの参加や旅行
 - ・通院等の外出
 - ・一時的な入退院
- 貸出料金 無料
- 貸出期間 おおむね1週間
 - ※貸出期間は相談に応じます
- 貸出場所 総合福祉センター「しゃるる」
南部公民館

歩行器・ペット柵無料貸出



- 対象者 必要な方
- 貸出料金 無料
- 貸出期間 貸出期間は相談に応じます
- 貸出場所 総合福祉センター「しゃるる」
栗山町役場 (保健福祉課)

「福祉の杖」のご案内

- 対象者 おおむね65歳以上で歩行に不安のある方
- 料 金 1本 800円
※2,300円～1,500円
(原価) (赤い羽根共同募金の助成金)
- 場 所 栗山町総合福祉センター「しゃるる」
栗山町役場 (保健福祉課)
南部公民館



ご厚志ありがとうございます

平成29年6月16日以降9月15日まで
お寄せいただいた方

●金一封

太田 欣 仁 様 (松風2) より

伊藤 節 子 様 (中央1) より

吉田 礼 子 様 (中央3) より

谷口 温 松 様 (富士) より

社会福祉事業へ

特定非営利法人ふらっと

(新井 良治理事長)様より

社会福祉事業へ

※社協への寄附金は確定申告時の
所得控除の対象になります。

編集後記

「最近の健康維持講演会で、脳血管の1つ、脳の血流が滞ると、認知機能が低下し、痴呆の原因の一つである」とお話を伺った。脳は「心臓」のように、常に血液を必要とする。脳は「心臓」のように、常に血液を必要とする。脳は「心臓」のように、常に血液を必要とする。

平成29年10月1日発行(第108号)

発行：社会福祉法人
栗山町社会福祉協議会

〒069-1513 栗山町朝日4丁目9番地36
栗山町総合福祉センター「しゃるる」1階
TEL (0123) 72-1322
FAX (0123) 72-5121
E-Mail k-shakyo@jeans.ocn.ne.jp
ホームページURL

http://www.kuriyama-shakyo.or.jp/index.html
印刷：山東印刷株式会社



おかげさまで70周年



社協だよりは、赤い羽根共同募金の助成を受け作成しています